

# 保健だより 臨時号

親子で読んでください。

平成21年8月21日発行 下平川小保健室

現在国内はもちろん、県内や隣の沖縄県においても「新型インフルエンザ」が流行し、特に7月後半から集団感染も増加しています。

今後さらに罹患者が増えてくることが考えられますので、集団感染を防ぐ意味でも、一人一人が意識をもって、予防の習慣をしっかりと身に付けましょう。

夏休みも残りわずかです。生活リズムを整えましょう。9月1日は、全員が元気に登校できることを、楽しみにしています！

## 「新型インフルエンザ」について

- 1 ほとんどの人が免疫(抵抗力)をもっていないため、季節性のインフルエンザよりも多くの人が急速に感染する可能性が高い。
- 2 現在のところ大半の発症者は重症化はしていないが、一部のハイリスク者(高齢者・幼児・妊婦・慢性疾患のある人)は重症化する恐れがある。

## 以下のことについて家庭でも注意をお願いします。

- 1 普段からの手洗い・うがいの励行。
- 2 睡眠・栄養・休息を十分にとり抵抗力をつける。
- 3 いつもと体調が違う時(特に熱・せき・のどの痛み等の風邪症状)は、すぐに医療機関で受診する。  
(インフルエンザの診療は、原則としてすべての医療機関で対応しますが、あらかじめ受診する医療機関に電話して、指示を受けた上で必ずマスクを着用して受診しましょう。)\*「インフルエンザ」の診断を受けたら学校へすぐに連絡をしましょう。 学校電話 93-2286
- 4 インフルエンザの診断が出たら、家庭内でもできるだけ人との接触を避ける。熱が下がっても2日間は外出しない。(感染を広める原因になるため徹底すること)
- 5 濃厚接触者についても、できるだけ外出を控え、他人との接触を避ける。



「インフルエンザ」の診断を受けたときは、すぐに学校へ連絡をお願いします。

